### NSC定期勉強会「PFAS汚染に対し 企業はどう取り組んでいくか」 講演会

3次元統合型水循環シミュレータ GETFLOWSを活用した 表流水・地下水へのPFAS拡散実態把握/推定 及び将来予測

水を、未来を解き明かす。

2025年2月19日

株式会社 地圏環境テクノロジー Geosphere Environmental Technology Corp.

### 本日のご説明内容

- PFAS対策技術事業者概要- <発生源特定技術/拡散将来予測>-
- GETFLOWS概要 (3次元統合型水循環シミュレータ)
- 国土情報プラットフォーム(国土水循環モデル)
- 地下水汚染関連 解析事例のご紹介
- 事業スキーム

## 1. PFAS対策技術事業者概要

- 弊社開発の3次元統合型水循環シミュレータ GETFLOWS (GEneral purpose Terrestrial fluid-FLOW Simulator)を用いて、表流水と淡水、塩水等を 含む地下水流動を同時に解析し、その結果を可視化する 技術を保有しています。
- 同解析ツールを用いて、PFAS汚染の拡散状況の実態把握・推定を行うとともに、表流水・地下水へのPFAS拡散の将来予測を行うことが可能です。

### 上記解析結果を用いて

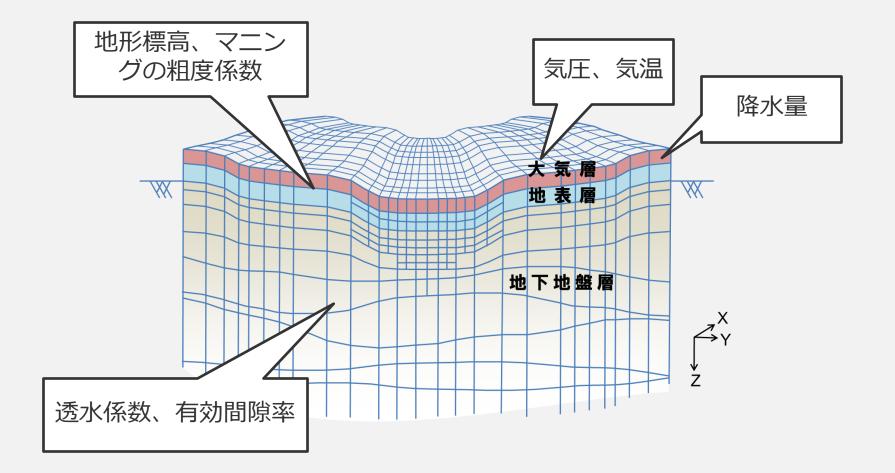
- 1) 地下水汚染対策工法の比較効果・検証
- 2) 汚染対策工法の最適案の選定
- 3) 将来予測に基づく地下水汚染対策工のコスト縮 □ 減(経済効果)への提言

# 3次元統合型水循環シミュレータ (GETFLOWS)の概要

**GE**neral pupose <u>Terrestrial fluid-FLOW Simulator</u>

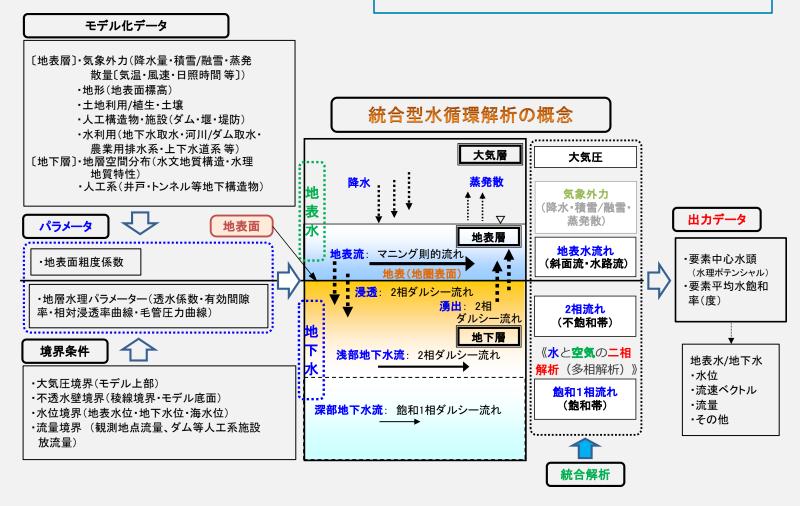
### 三次元格子システム

• 大気、地上、地下を3次元格子に細分化したメッシュベースのモデルのため、データ更新が容易であり、かつ継続的に利用することができる



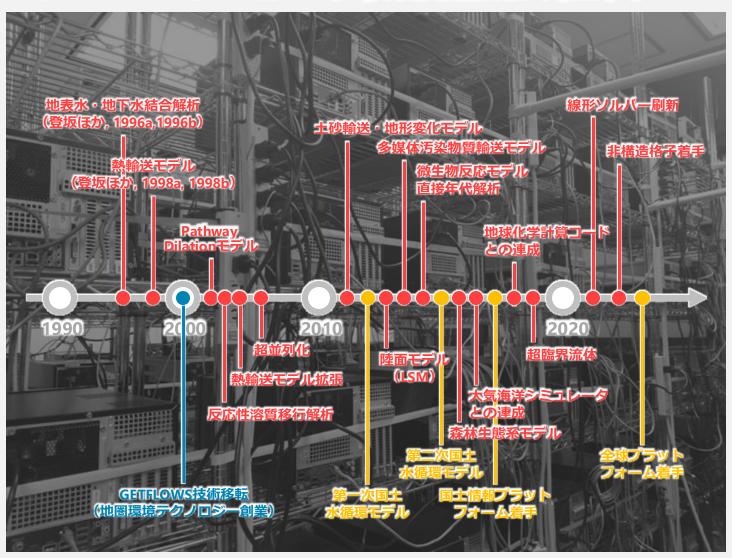
#### 水理解析手法

#### 地下水流れと地表水流れを統合・一体的解析 **統合型水循環モデル**



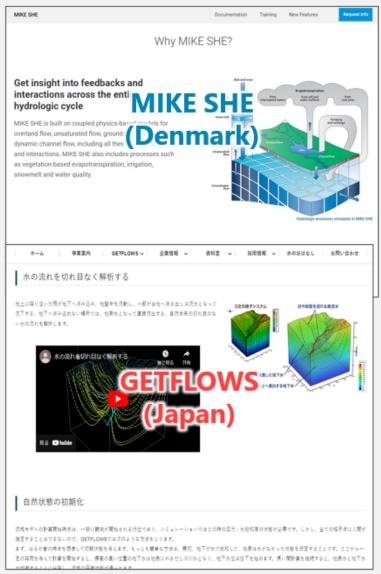
統合型水循環解析モデル(GETFLOWS)の概要

## GETFLOWS®の機能拡張経緯



#### 世界の流域水循環シミュレーションツール





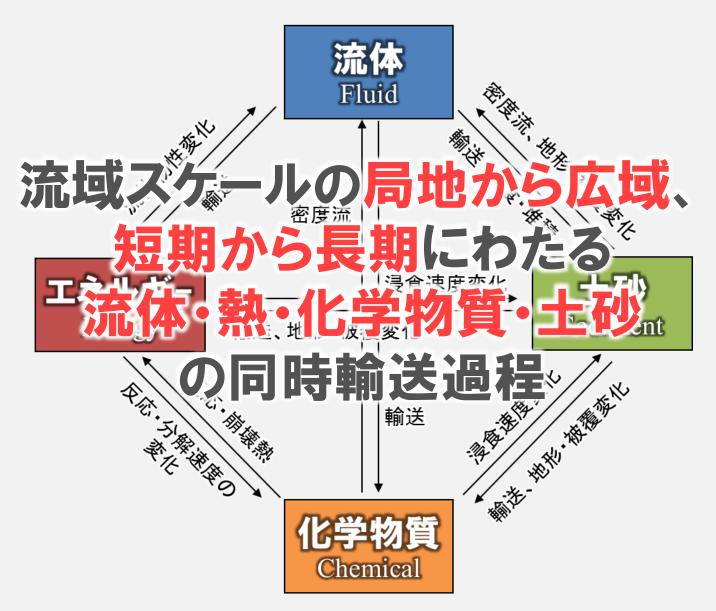
### 流域水循環シミュレーション ソフトウェア機能比較表

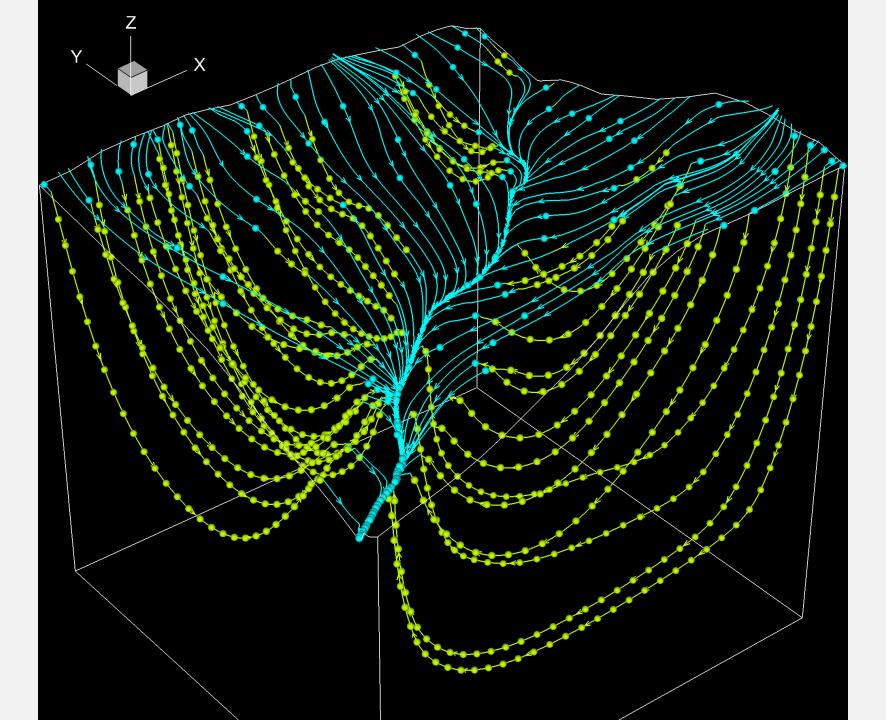
				流体 物!							物質	mi	¥			熱輸送					離散化手法						
ソフトウェア	機関	次元	地表流	地下水	空気	水蒸氨	N A	密度流	圧縮性	粘性	移流	分散・拡散	吸着・脱着	放射性	分	溶解	沈殿	揮発	移流	伝導	放	固液熱交換	相変化(水蒸氨輸送)	空	時間	並列計算	ライセンス
GETFLOWS (Version 7)	GET Corp.	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0		0	0	IFDM	FI	0	有償
MIKE SHE	DHI	3	0	0							0	0	0	0	0									FDM	FI	0	有償
MODFLOW 6 (Version mf6.2.2)	USGS	3	0	0				0			0	0	0	0	0									FDM	FI	0	無償
HydroGeoSphere (Version 2356)	aquanty	3	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0				0	0				CVFEM	FI	0	有償
Parflow (Version 3.9.0)	Juelich Research Centre, et al.	3	0	0							0	0	0	0	0									IFDM	FI	0	無償
HYDRUS (Version 3.04)	PC-PROGRESS	3		0					0	0	0	0	0	0	0				0	0				FEM	FI	0	有償
Dtransu-3D• EL	岡山大学 三菱マテリアル ダイヤコンサルタント	3		0				0			0	0	0	0	0									FEM	FI		無償
TOUGH3 (Version 1.0)	LBNL	3		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0			0	IFDM	FI	0	有償
FEFLOW** (Version 7.4)	DHI	3		0				0	0	0	0	0	0	0	0				0	0				CVFEM	FI	0	有償

※ FEFLOWについては、MIKE 11(地表流)やPHREEQC-RM(化学反応)など他のコードと組み合わせて使用することが可能

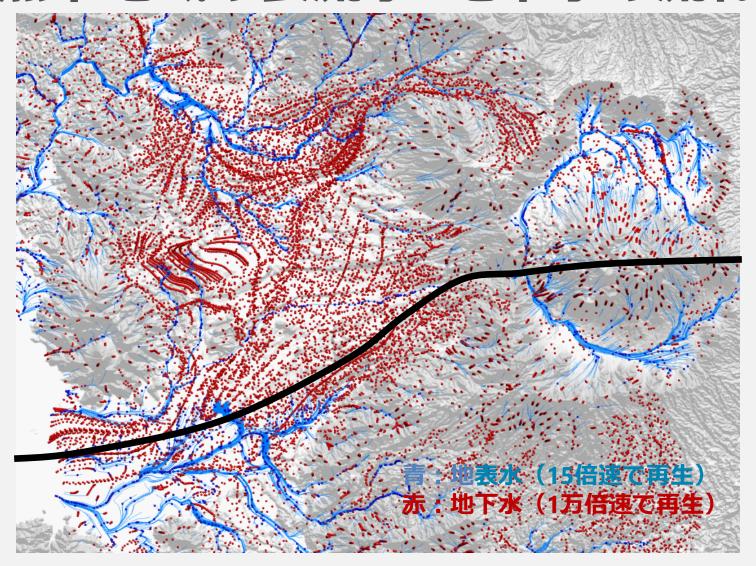
(株)地圏環境テクノロジー調べ(2022年2月)

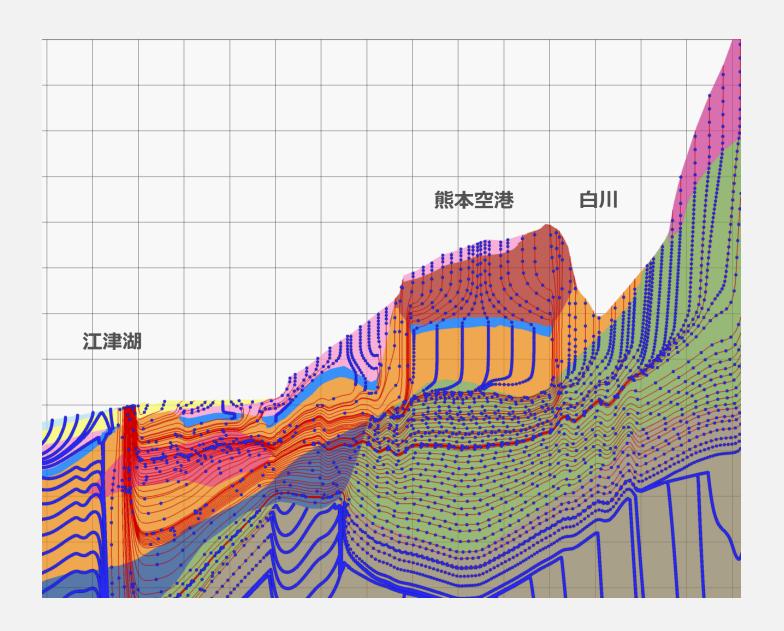
## 対象とする連成現象





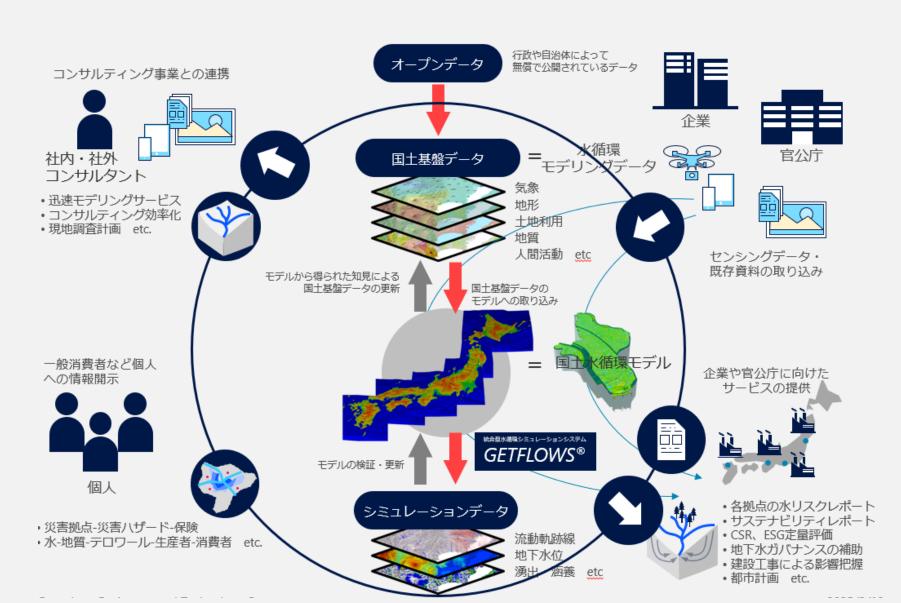
## 熊本地域の表流水・地下水の流れ



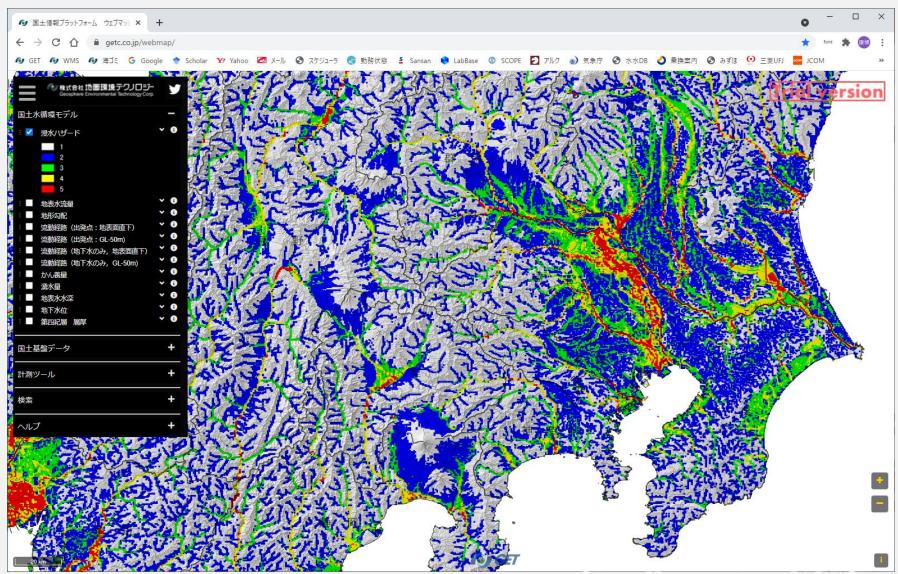


# 2. 国土情報プラットフォーム (国土水循環モデル)

## 国土情報プラットフォーム



### WMS(Web Mapping System)による 国土情報プラットフォーム内のデータ公開



# 3. 表流水・地下水流動 解析事例のご紹介

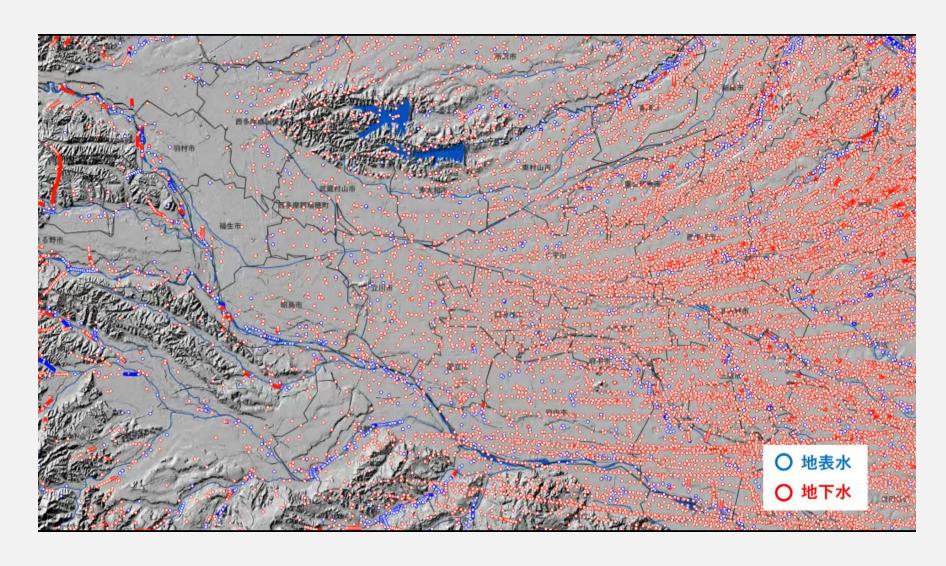
### (1) 多摩地区の表流水・地下水解析

NHK『クローズアップ現代 追跡"PFAS"暮らしに迫る化学物質』にて、有機フッ素化合物(PFAS)の汚染源の可能性を、GETFLOWS解析結果を基に、地下水動画を可視化(動画)して提供した事例紹介です。

#### (注)

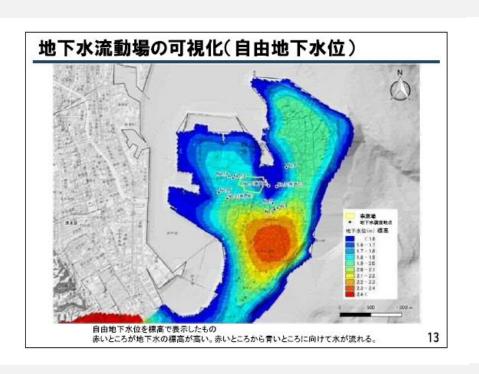
本資料は「国土水循環モデル」を活用して、水平解像度500mを250mに解析メッシュを細分化して、3次元水循環シミュレータ(GETFLOWS)を用いて解析した結果を可視化(動画)したものです。

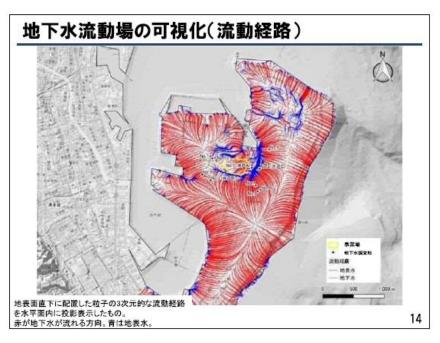
## 多摩地区の表流水・地下水解析(動画)



【出典】: 『NHKクローズアップ現在 追跡"PFAS汚染"暮らしに迫る化学物質』2023.04.22日放映

## (2) PFAS等の化学物質の発生源特定、 拡散分析/将来拡散予測解析



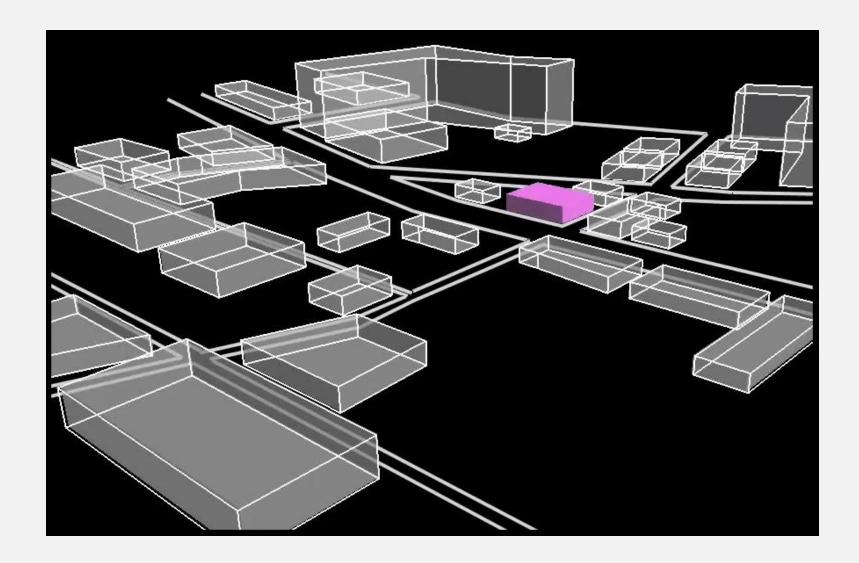


地下水コンター(高(赤)、低(緑→青))

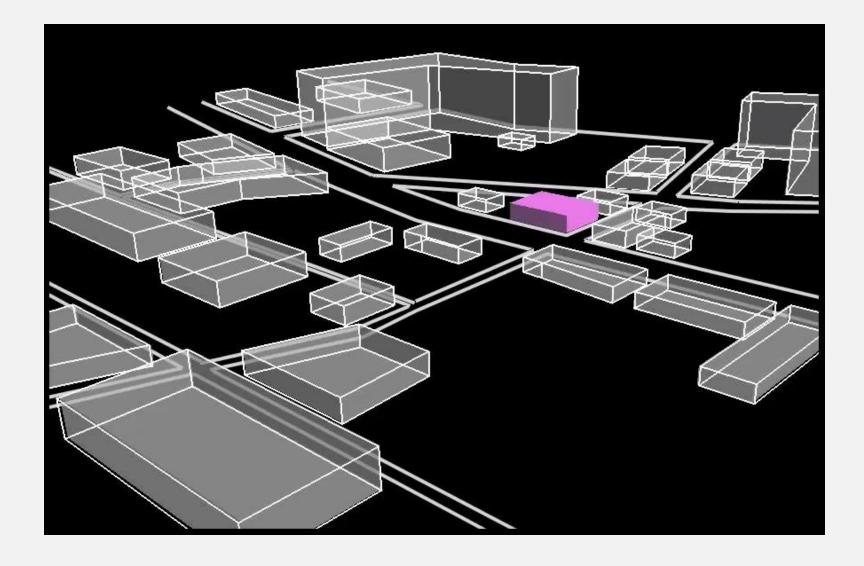
表流水(青)、地下水流動(赤)

【出典】:令和5年12月12日市長記者説明 資料『5-2 地下水流動解析結果』

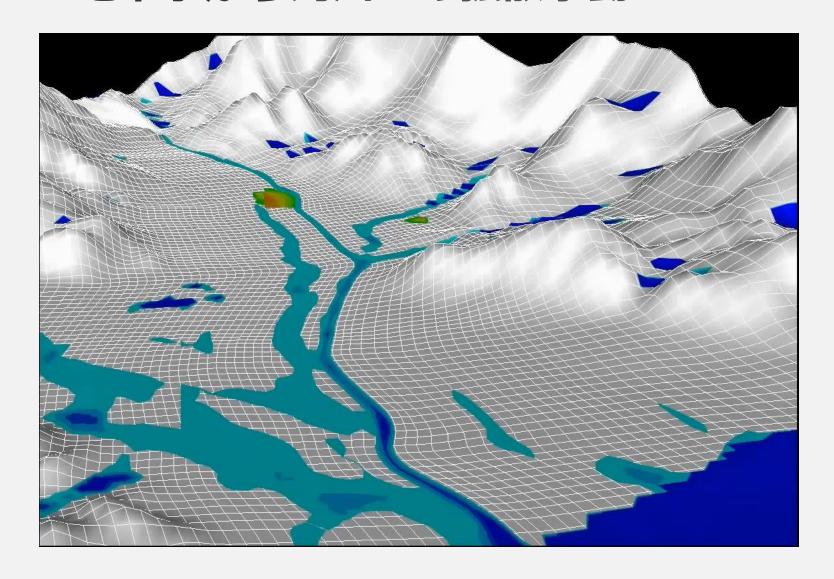
## (3-1) NAPL汚染<u>原液</u>漏洩解析(動画)



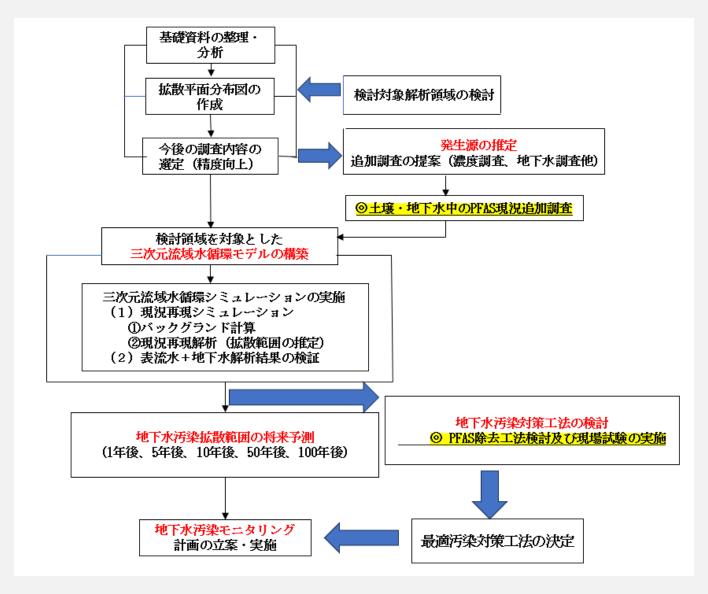
## (3-2) NAPL汚染<u>溶質</u>漏洩解析(動画)



### (5) 硝酸性窒素の流動解析(動画) 地下水から河川への拡散挙動



## 4. 事業スキーム



## ご清聴ありがとうございました

#### ● 株式会社 地圏環境テクノロジー

Geosphere Environmental Technology Corp.

住所:東京都千代田区神田淡路町2-1 NCO神田淡路町3階

TEL: 050-5364-7131

E-mail: mitsunaga@getc.co.jp

URL: <a href="https://www.getc.co.jp">https://www.getc.co.jp</a>